

3 人を育み基盤を整え発展する大分県

①生涯にわたる力と意欲を高める「教育県大分」の創造

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初予算額 (前年度7月補正後 予算額)	当初予算の概要	所管課
202 小学校学力向上対策支援事業	176,978 (176,808)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(18人)を配置する。 基礎・基本の定着に加え、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査(小5)を実施する。	義務教育課
203 中学校学力向上対策支援事業	296,107 (294,319)	客観的な数値目標を盛り込んだ推進計画を策定し学力向上に取り組む市町村に対し、習熟度別指導推進教員(36人)を配置する。 基礎・基本の定着に加え、活用力の理解度を把握するため、学力定着状況調査(中2)を実施する。	義務教育課
204 (再掲)放課後・土曜学習支援事業	74,248 (86,907)	学力向上と豊かな心を育成するため、地域において放課後や土曜日を活用し、学習活動や体験活動などに取り組む市町村を支援する。 ・放課後チャレンジ教室(213教室) 活動時間全体の5割は補充学習を実施 ・土曜教室 小学校(120教室)活動時間全体の3割は補充学習を実施 【新】中学校(36教室)活動時間の全てで補充学習を実施	社会教育課
特 205 読書だいすき大分っ子育て事業	3,587 (0)	子どもの読書量の増加と読書の質の向上を図るため、本を読みたくなるアイデアを出し、読書の楽しさを伝える「子ども司書(子どもの読書リーダー)」を育成する。 中学生・高校生の読書活動の活性化に向け、本の紹介のプレゼンテーションを競う「ビブリオバトル大会」の対象を高校生に加え中学生へ拡充する。	社会教育課
206 未来を創る学び推進事業	10,447 (3,139)	高大接続改革実行プランを踏まえ、今後の大学入試改革に対応するため、高等学校の授業改善に向けた研究などを行う。 生徒が主体的に学ぶアクティブ・ラーニング型授業における効果的なICTの活用を研究する。	高校教育課
特 207 おおいたを創るキャリア教育推進事業	3,426 (0)	将来的に県内就職を希望する学生の増加を図るため、進学を希望する高校生を対象に企業説明会やインターンシップ等を実施するとともに、魅力ある県内企業の企業・雇用情報の提供を行う「おおいた学生登録制度」の加入を促進する。	高校教育課
特 208 (再掲)グローバル人材育成推進事業	16,507 (0)	グローバル人材の育成を図るため、高校生を対象として、海外留学への支援や人文科学等の課題を世界的な視野で考える力を養う「グローバルリーダー育成塾」などを実施する。 小・中学生(各80人)を対象に英会話中心のイングリッシュ・キャンプを実施する。	高校教育課
209 いじめ・不登校等未然防止対策事業	153,857 (157,584)	不登校の生徒への支援や未然防止に取り組むため、不登校対策プランを策定した拠点校に専門コーディネーターとして地域不登校防止推進教員を配置(19人)する。 不登校が生じない、より良い学級づくりを推進するため、不登校予兆生徒の早期発見・早期支援に向けて、拠点校において学級への適応感を計るテストを実施する。	生徒指導推進室
210 いじめ・不登校等解決支援事業	136,261 (128,328)	生徒や保護者の悩み等に対応するため、専門的な知識・経験を有するスクールカウンセラー(73人)を小・中・高等学校に配置する。 【特】貧困など家庭環境に起因する不登校等を解決するため、社会福祉士などの資格を持つスクールソーシャルワーカーを全市町村に配置し、早期に福祉事務所等の関係機関へ繋ぐ体制を構築する。	生徒指導推進室
特 211 不登校児童・生徒図書館等活用推進事業	1,890 (0)	不登校児童・生徒の早期学校復帰に向け、学校生活への適応力などを高めるため、図書館や青少年の家などを活用し、社会活動や体験活動プログラムを実施する。	社会教育課

212	特 地域教育力パワーアップ事業	2,696 (0)	子どもの貧困や発達障がいなど児童・生徒に係る様々な課題を地域で対応できるよう、地域人材の掘り起こし・育成や社会教育関係団体の交流促進を行う。	社会教育課
213	特 地域の高校活性化支援事業	20,000 (0)	地域の高校が地元信頼され選ばれる学校となるよう、外部講師の活用などの学力向上に資する取組に加え、地域住民等との連携による魅力・特色ある学校づくりにつながる取組を実施する。	高校教育課
214	高等学校等奨学金貸与事業	54,614 (63,802)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金の貸与原資を（公財）大分県奨学会に貸し付ける。 【特】大学奨学金の貸与額を拡充する。 ・貸与単価の上乗せ （例）国公立4年制、自宅外生の場合 40,000円/月→43,000円/月	教育財務課
215	（再掲）公立高等学校等奨学金給付事業	320,860 (183,619)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。 ・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 59,500円 第2子以降 年額 129,700円 生活保護受給世帯（修学旅行費相当分）年額 32,300円	教育財務課
216	（再掲）私立高等学校等奨学金給付事業	151,364 (85,951)	修学に意欲のある高校生等が、保護者の経済的理由によりその機会を失うことのないよう、奨学金を給付する。 ・対象 市町村民税非課税世帯 第1子 年額 67,200円 第2子以降 年額 138,000円 生活保護受給世帯（修学旅行費相当分）年額 52,600円	私学振興・青少年課
217	私学振興費	3,435,786 (3,378,174)	私立学校の教育条件の向上と経営の健全性確保を図るため、学校法人等に対し運営費を助成する。 ・高校14校、中学校4校、小学校1校	私学振興・青少年課
218	特 私立高等学校就職支援力強化サポート事業	6,315 (0)	私立高校生に対する就職支援の充実・強化及び県内就職者の確保を図るため、私立中学高等学校協会に就職コーディネーターを配置し、学校や関係機関との連携や学校のニーズに応じた研修の企画・実施等を行う。	私学振興・青少年課
219	（再掲）私立学校施設耐震化促進事業	44,519 (184,681)	28年度中の私立学校の耐震化完了に向けて、学校法人が行う耐震改築工事に対し助成する。 ・補助率 1/6 ・実施予定 1棟	私学振興・青少年課
220	特 私立専修学校広報活動推進事業	9,550 (0)	県内専修学校への進学者の増、ひいては県内就職の増に向け、県内の高校生が専修学校の魅力を理解したうえで進路選択を行うことができる環境を整える。 ・「おおいた専修学校魅力フェア（仮称）」の開催に対し助成 補助率 1/2 ・専修学校が行うオープンキャンパスの開催経費等に対し助成 限度額 20万円（28校）	私学振興・青少年課
221	大分県少年の船運航事業	46,968 (48,507)	青少年の健全育成を図るため、少年の船を運航し、船内研修や沖縄の少年との交流及び団体生活を通じて、広い視野と社会性を養い、平和や自然環境の重要性を学ぶ。 ・訪問日程 28年7月23日（土）～27日（水）（第37回） ・参加人数 550人（うち小学生390人） 【特】リーダー及び班長の統率力を高めるため、研修の充実を図るほか、フォローアップ交流会を実施する。	私学振興・青少年課
222	特 青少年を守るネット対策事業	2,552 (0)	青少年をネット被害から守るため、高校生のネット利用における課題や改善策を議論・発表するワークショップを開催するほか、県内の小・中・高校生及びその保護者を対象にネット利用実態調査を実施する。	私学振興・青少年課
223	県立学校施設整備事業	2,941,687 (2,826,333)	老朽化した校舎等の新增改築・大規模改造など、教育環境の改善を図るため、県立学校の施設や設備の整備を行う。 ・大規模改造（大分工業高校など20校） ・高校改革プラン（別府翔青高校）	教育財務課

224	特 スクールバス整備事業	48,460 (0)	特別支援学校に配備しているスクールバスについて、車両整備方針に基づき計画的に更新する。 ・白杵支援学校 2台	教育財務課
225	新 共同実習船建造事業	13,000 (0)	津久見高校海洋科学学校の大型実習船「新大分丸」の老朽化に伴い、香川県と共同で建造する実習船の設計を行う。 ・31年度共同運航開始予定	教育財務課
226	県立芸術文化短期大学整備事業	199,184 (230,992)	キャンパス整備基本構想に基づき、施設の老朽化に対応するとともに教育機能の充実を図るため、施設整備や改修等に対し支援する。 ・実施設計委託料（音楽ホール棟、福利厚生施設、図書館等） ・文化財調査 ・仮設校舎リース料 など	政策企画課

②芸術文化による創造県おおいたの推進

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初予算額 (前年度7月補正後 予算額)	当初予算の概要	所管課
227 特 国民文化祭開催準備事業	30,085 (0)	30年度に大分で開催する国民文化祭の成功に向け、機運醸成を図るため、キックオフイベントを開催する。 芸術文化団体等の人材育成、レベルアップを図るため、講師の招聘やイベントの開催などを実施する団体に対し助成する。 ・補助率 3/4 ・限度額 50万円	芸術文化振興課
228 新 (再掲) 全国障がい者芸術・文化祭開催準備事業	5,026 (0)	30年度に大分で開催する全国障がい者芸術・文化祭の成功に向け、国民文化祭のキックオフイベントに併せて、障がい者芸術に関するアートフェスティバルを開催する。 障がい者アートを推進するため、芸術性の高い作品の調査・発掘や障がい者福祉施設等での芸術活動指導者の育成研修を行う。	障害福祉課
229 創造県おおいた推進事業	62,871 (70,103)	芸術文化の創造性を様々な分野に活かす「創造的地域」づくりを推進するため、地域における活動支援や人材育成を進めるとともにモデルとなるプロジェクトを実施する。 【特】リーディングプロジェクトの開催（別府市） 【特】アートマネジメント人材の育成プログラムの実施（8回） ・リサーチスタッフによる地域活動の支援（4地域）	芸術文化振興課
230 芸術文化ゾーン拠点創出事業	85,000 (85,000)	県立美術館で開催する魅力ある企画展や芸術文化ゾーンを核とした取組を実施する（公財）大分県芸術文化スポーツ振興財団を支援する。	芸術文化振興課
231 特 アクティブ・ラーニング 美術教育推進事業	6,160 (0)	美術教育における、より効果的な鑑賞授業の推進に向け、小学4年生を対象として、県立美術館を活用し、主体的に芸術作品を鑑賞する力を育成するとともに、鑑賞学習の手法、指導法等を研究する。	義務教育課
232 特 日本遺産認定推進事業	18,048 (0)	日本遺産の認定に向け、村落風景やキリシタン文化など市町村を繋ぐ文化・伝統のストーリー化を行うとともに、文化財のブラッシュアップや情報発信を実施する。	文化課
233 埋蔵文化財センター移転事業	664,629 (159,751)	築後50年が経過し、老朽化が著しい埋蔵文化財センターの移転先として、旧県立芸術会館を改修する。 ・29年4月開館予定	文化課

③スポーツの振興

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初予算額 (前年度7月補正後 予算額)	当初予算の概要	所管課
234 (特) (再掲) 地域スポーツ活性化推進事業	8,028 (0)	県民の体力向上及び健康の保持増進を図るため、総合型地域スポーツクラブを中心として、手軽に取り組める運動プログラムを実施する。 ・中高年を対象とした筋力アッププログラム（貯筋運動）の実施 ・総合型クラブにおけるウォーキングイベントの実施（42回）など	体育保健課
235 スポーツ交流地域活力創出事業	23,654 (31,830)	【特】 プロスポーツチームを活用した地域の活性化を図るため、小学校や総合型地域スポーツクラブ等への訪問活動を実施し、県民のプロスポーツに触れる機会を提供する。 スポーツツーリズムを推進するため、オートポリスでのレース開催に合わせ、おんせん県おおいたをPRする。	国際スポーツ誘致・推進室
236 国際スポーツ大会誘致推進事業	15,461 (9,951)	2020東京オリンピック及びパラリンピックのキャンプ誘致に向けた情報収集や誘致活動を実施する。 【特】 キャンプ誘致に取り組む市町の施設が誘致基準に適合するため必要となる器具などの整備に対し助成する。 ・ウエイトトレーニング器具 補助率 1/2 限度額 150万円 ・競技用具 補助率 1/3 限度額 100万円	国際スポーツ誘致・推進室
237 ラグビーワールドカップ開催準備事業	144,437 (118,775)	ラグビーワールドカップ大分開催の成功に向け、官民一体となって大会を盛り上げるため、ラグビーの普及活動や機運醸成に向けた広報活動などを実施する。 開催自治体としての分担金や宝くじ収益金の拠出を行うほか、大会開催に向け、県推進委員会及び専門委員会を開催する。	国際スポーツ誘致・推進室
238 県立スポーツ施設建設事業	88,139 (29,009)	武道をはじめとする屋内スポーツの競技施設を充実するため、全国規模の大会に対応し、大規模災害時の広域防災拠点としても利用できる屋内スポーツ施設の実施設計などを行う。 ・大分スポーツ公園内（31年度完成予定）	体育保健課

④「まち・ひと・しごと」を支える交通ネットワークの充実

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初予算額 (前年度7月補正後 予算額)	当初予算の概要	所管課
239 (特) 九州の東の玄関口拠点づくり促進事業	56,346 (0)	東九州自動車道の開通による九州の東の玄関口としてのポテンシャルを活かし、人の流れを活発化させるため、県内各地と県外を結ぶ交通ネットワークの充実を図る。 ・フェリーを活用した愛媛県との相互誘客キャンペーンの実施 ・別府港の再編整備に向けた構想の策定 ・直行便が就航していない地域との乗り継ぎ利用の促進 ・大分空港へのアクセス改善調査の実施 など	交通政策課
240 (特) 九州の東の玄関口拠点づくり促進事業	25,000 (0)	九州の東の玄関口にふさわしい広域交通ネットワークの充実、港湾施設の機能強化などに向けた調査検討を行う。 ・大分空港道路4車線区間の延伸検討 ・大分港（大在地区）の埠頭用地拡大の検討 など	建設政策課
241 (公) 国直轄道路事業負担金	2,880,800 (2,839,691)	中九州横断道路（朝地～竹田間）の早期完成を目指すなど、国直轄事業により、県内の道路ネットワークを整備する。 ・中九州横断道路（大野竹田道路） ・中津日田道路（三光本耶馬溪道路） ・国道10号（高江拡幅） など	道路建設課
242 (公) 道路改良事業	14,520,779 (13,568,516)	高速道路を補完する循環型高速交通ネットワークを整備するとともに、その他県道の線形不良・幅員狭小箇所などの改良を実施する。 ・中津日田道路（耶馬溪道路） ・国道217号（津久見市） ・大田杵築線（杵築市） など	道路建設課

243	(公) 交通安全事業	2,857,518 (2,857,520)	歩道や自転車歩行者道の設置、交差点の改良等の交通安全対策や緊急輸送路等の無電柱化工事を実施する。 ・国道212号 (日田市) ・国東安岐線 (国東市) ・赤木吹原佐伯線 (佐伯市) など	道路保全課
244	(公) 道路施設補修事業	7,078,043 (7,049,158)	定期点検の結果、早期対策が必要とされた橋梁、トンネル等の補修対策を行うとともに、緊急輸送道路上にある橋梁の耐震化を計画的に実施する。 ・国道213号 (豊後高田市) ・国道326号 (豊後大野市) ・豊後高田国東線 (国東市) など	道路保全課
245	(公) 街路改良事業	4,389,118 (5,226,608)	都市内の慢性的な交通渋滞の改善や、安全な歩行空間等を確保するため、都市計画道路を計画的に整備する。 ・庄の原佐野線 (大分市) ・富士見通南立石線 (別府市) ・祇園洲柳原線 (臼杵市) など	都市計画課
246	(単) 道路改良事業	4,075,080 (4,075,080)	集落から病院へのアクセス、通学・買い物等の利便性の向上など生活の安全・安心を高めるための道路を整備する。 ・小川穴井迫線 (竹田市) ・田野野上線 (九重町) ・高崎大分線 (由布市) など	道路保全課
247	(単) 身近な道改善事業	800,000 (800,000)	住民の生活に密着した道路の利便性・安全性を低コストかつ短期間で向上させるため、路肩の拡幅や簡易歩道整備等の小規模な改良や通学路安全対策を実施する。 ・国道213号 (豊後高田市) ・大田杵築線 (杵築市) ・鳥越湯布院線 (由布市)	道路保全課
248	特 東九州新幹線推進事業	1,891 (0)	東九州新幹線の基本計画路線から整備計画路線への格上げを目指し、宮崎県と連携して国などへの要望活動を行うとともに、開業による影響等に関する研究会を市町村と開催する。	交通政策課

4 行財政改革の着実な推進

(単位：千円)

事業名	平成28年度 当初予算額 (前年度7月補正後 予算額)	当初予算の概要	所管課
249 新公会計システム開発事業	42,284 (2,941)	国の統一基準による新たな公会計制度に対応し、28年度決算からの財務書類の作成に向け、電算システムを改修する。 〔債務負担行為 7,340千円〕	財政課
250 新 税務業務アウトソーシング推進事業	20,956 (0)	業務の効率化と専門性の向上を図るため、県税業務のうち自動車税の申告書受付や法人二税の申告書発送・入力など定型的な補助業務を民間委託する。 〔債務負担行為 77,485千円〕	税務課
251 特 市町村「創生人材」育成事業	5,118 (0)	幅広いネットワークや専門的実務力、政策企画力を備え地方創生に資する自治体職員を育成する。 ・全国自治体政策研究交流会議及び自治体学会全国大会の開催 ・市町村・県職員合同研修の実施 (税務分野) ・市町村実務研修生と県職員による共同政策研究の実施	市町村振興課